

自修会 Evening concert

2016年11月7日(月)

18:00開演 入場無料

理学研究科合同B棟
2階 エントランスホール
(仙台市営地下鉄 東西線 青葉山駅下車)

出演

後藤悠仁.....Viola & Conductor
清水将仁.....Piano
三宅進.....Cello
共演：東北大学交響楽団有志

曲目

レベッカ・クラーク：パッサカリア
：ヴィオラ・ソナタ
バッハ：無伴奏チェロ組曲第3番ハ長調
ハイドン：チェロ協奏曲第2番ニ長調

ほか

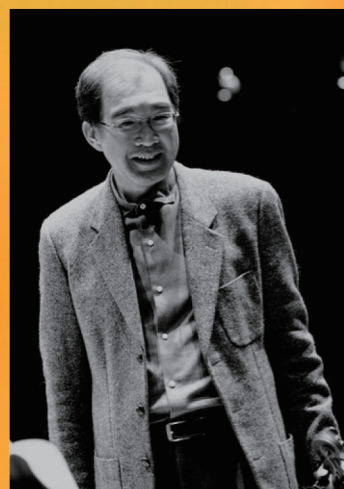
清水 将仁 / Piano

東京芸術大学を首席で卒業、同大学院を首席で修了。アムステルダム・スウェーリング音楽院(オランダ)を卒業、国家演奏家資格を取得。数々のソロリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽、伴奏、レコーディングなど幅広く演奏活動を行う傍ら、後進の指導にも積極的にあたっている。これまで新谷規子、野口明子、故H.C. ステファンスカ、田辺緑、W. ブロンズの各氏に師事。現在、洗足学園音楽大学准教授、フェリス学院大学講師。日本演奏連盟会員。クローツァー記念会会員。全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。



後藤 悠仁 / Viola

東京芸術大学を経て1986年、同大学院を修了。1985年、日本フィルに入団。2009年まで首席奏者を務める。2015年、同楽団の常務理事に就任し、ソロ活動を本格的に開始。リサイタルやオーケストラとの共演、イリス弦楽四重奏団での室内楽等、幅広い演奏活動を行う。また指揮者・トレーナーとしてアマチュアオーケストラの指導にあたるなど、精力的に活動している。ヴィオラを中塚良昭、故ウルリッヒ・コッホ、室内楽を故黒沼俊夫、原田幸一郎、故ゲルハルト・ボッセの各氏に師事。指揮を広上淳一氏に師事。東京音楽大学指揮科特別アドバイザー。



三宅 進 / Cello

桐朋学園大学、米国インディアナ大学にて、木越洋、安田謙一郎、ヤーノシュ・シュタルケルの各氏に師事。新ヴィヴァルディ合奏団、イン弦楽四重奏団、群馬交響楽団(首席)、を歴任し、現在は仙台フィルハーモニー管弦楽団ソロ首席奏者、武蔵野音楽大学講師。仙台市宮城野区のパトナホールにて室内楽シリーズ「Music from Patona」の音楽監督を務める。主なCD「ラフマニノフ・チェロ・ソナタ」、「Miyake Susumu with 4 cellos」。



同日関連企画 かたひらロビーミニコンサートのご案内

2016年11月7日(月) 12:10~12:50

東北大学片平キャンパス 片平北門会館

1階エントランスロビーにて 入場無料・入退場自由

ヴィオラ 後藤悠仁 ピアノ 清水将仁

主催 東北大学理学部・理学研究科自修会